中学校・高等学校専修免許状(保健体育)取得に係る科目 【日本体育大学大学院 体育科学研究科 体育科学専攻 スポーツ教育・健康教育学系】

免許法に定められた内容					本学が課程認定を受けている内容				
取得に 必要な 単位数			上 <i>学吃 (</i> 七		田田	★必修	免 大 許 取 得定		
施行規則に定める 科目区分等			中学校	高等学校	大学院体育科学研究科 体育科学専攻(博士前期課程) スポーツ教育・健康教育学系 ・2018~2021年度入学者適用カリキュラム	単位数	開講年次	☆選択△自由	特に必要な単位数 足める
第六欄			28 ※ (1)	36 * * * (p)	体育科学論IA	2	1年次	☆	4単位 以上
					体育科学論 I B	2	2年次	☆	
					体育科学論ⅡA	2	1年次	$\stackrel{\wedge}{\Longrightarrow}$	
					体育科学論ⅡB	2	2年次	$\stackrel{\wedge}{\Longrightarrow}$	
					体育科学論演習 I	2	1年次	*	2
					体育科学論演習 II	2	2年次	*	2
					スポーツ教育論	2	1•2年次	☆	18単位
					健康教育実践学特論	2	1・2年次	☆	
					学校保健学特論	2	1•2年次	$\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$	
					体育授業観察・評価理論・実習	2	1年次	\Rightarrow	
					体育授業づくり理論・実習	2	1年次	\Rightarrow	
					ダンス授業づくり理論・実習	2	1年次	\Rightarrow	
					体つくり運動授業づくり理論・実習	2	1年次	☆	
					野外活動理論·実習	2	1年次	\Rightarrow	
					レクリエーション指導理論・実習	2	1年次	\Rightarrow	
					インクルーシブ体育指導理論・実習	2	1年次	☆	
					体育授業づくり演習	2	2年次	☆	
					ダンス授業づくり演習	2	2年次	☆	
					体つくり運動授業づくり演習	2	2年次	\Rightarrow	
					レクリエーション演習	2	2年次	\Rightarrow	
					インクルーシブ体育指導理論演習	2	2年次	$\stackrel{\wedge}{\Longrightarrow}$	
					プラクティカム I	1	1年次	☆	
					プラクティカムⅡ	1	1年次	$\stackrel{\wedge}{\simeq}$	
					プラクティカムⅢ	2	2年次	☆	
					プラクティカムIV	2	2年次	☆	
		教育の基礎的理解に			学校経営論(スクールリーダー論)	2	1・2年次	☆	
		関する科目			学校心理学特論	2	1・2年次	$\stackrel{\wedge}{\mathbb{A}}$	
		道徳、総合的な学習の 時間等の指導法及び 生徒指導、教育相談等 に関する科目			学校保健観察·評価理論·実習	2	1年次	$\stackrel{\wedge}{\Box}$	
					保健授業づくり理論・実習	2	1年次	$\stackrel{\wedge}{\Box}$	
					保健授業づくり演習	2	2年次	$\stackrel{\wedge}{\Rightarrow}$	
								計	26単位 以上

※教育職員免許状取得に必要な本表で定める各科目の必選区分は、以下の記号で示すとおり。各学科等のカリキュラムにおける、卒業に必要とされる単位修得の必選区分とは異なるため注意すること。

△:自由科目・・・教育職員免許状の取得にあたって単位の修得は不要だが受講および単位の修得が推奨されている科目

^{★:}必修科目・・・・必ず単位を修得しなければならない科目 ☆:選択科目・・・本表「大学が定める免許取得に必要な単位数」欄に定めるとおり に単位を修得しなければならない科目

[※]専修免許状取得にあたっては、既に取得している下位の一種免許状の単位を利用し、法令上不足する単位を修得することで取得要件を満たすこととなる。ついては表のとおり、大学が独自に設定する科目において必要単位数を修得し教員免許状取得要件を満たさなければならない。 ※(イ)28単位には、中学校教諭一種免許状取得時に修得すべき4単位を含んでいます。

^{※(}口)36単位には、高等学校教諭一種免許状取得時に修得すべき12単位を含んでいます。